

水害・土砂災害の防災情報

警戒レベル④までに必ず避難！

5月20日の災害対策基本法の一部改正により、警戒レベル4に発令される避難勧告が削除され、「避難指示」に一歩化されました。警戒レベル5から避難し始めるのでは困難なことがあるためです。

しかし、警戒レベルはあくまで目安であり、ゲリラ豪雨などのように個々の地域でもっと早く危険が迫ることがあります。避難のタイミングは自分で見極めることが重要です。レベル4の避難指示までに避難することを目標に、「マイタイムライン」を作ってみましょう！

警戒レベルの内容と取るべき行動

警戒レベル	避難情報	状況と取るべき行動	防災気象情報 警戒レベル相当情報
1	気象庁が発表 早期注意情報	最新情報に注意！ 今後、気象状況が悪化する恐れがある。気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める	早期注意情報
2	気象庁が発表 洪水注意報 大雨注意報	避難行動の確認をする ハザードマップなどを見て確認する ・どんな災害が起きる？ ・どう避難する？ ・避難場所はどこ？ ・避難するタイミングは？	・大雨注意報 ・洪水注意報 ・高潮注意報 ・危険度分布「注意」(黄) ・氾濫注意情報
3	市町村が発令 高齢者等避難	災害の恐れあり。高齢者などは避難 避難に時間のかかる人(高齢者・障がい者・子ども・妊婦など)は避難。それ以外の人は、普段の行動を見合わせたり、避難準備や自発的に避難を開始。 ※避難所開設状況は自治体に確認を	・大雨警報 ・洪水警報 ・危険度分布「警戒」(赤) ・氾濫警戒情報 ・高潮注意報
4	市町村が発令 避難指示	危険な場所から「全員」避難 危険な場所から全員避難。その場からの立ち退き(立ち退き避難)が基本だが、上層へ移動するなど安全が確保できる場合は屋内で安全を確保する(屋内安全確保)	・土砂災害警戒情報 ・危険度分布「非常に危険」(うす紫) ・氾濫危険情報 ・高潮特別警報 ・高潮警報

警戒レベル④までに避難！

5	市町村が発令 緊急安全確保	命を守る行動をとる すでに災害が発生しているところも。 避難できるなら避難する。移動が危険な場合は近くの安全な場所や、自宅内のより安全な部屋へ避難する。※「避難を諦める」という意味ではない	・大雨特別警報 ・氾濫発生情報
---	------------------	--	--------------------

※市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、必ず発令されるものではない

【参考HP】●内閣府 ●気象庁 ●国土交通省『ハザードマップポータルサイト』●熊本県『大雨や台風などに備えて、マイタイムライン(防災行動計画)を作ろう!』●特定非営利活動法人 土砂災害防止広報センター『わたしたちにできる災害への備え』http://www.sabopc.or.jp/library/the_rain/

水害はある程度予測ができるもの。熊本県が作成した「マイタイムライン」がとて
もわかりやすい!!ので、それをもとにあるあるバージョンを作ってみました。
事前に避難計画を立てて書き込み、目立つところに貼っておきましょう。

記入の仕方や詳細は熊本県のマイタイムラインがオススメ!→
(熊本仕様なので自分の地域に置き換えて考えてください)



家のひなん計画

水害・土砂災害バージョン

※地震・津波は想定していません

【災害が起こる前に普段やっておくこと】

自宅や勤務先、通学先周辺を調べて、書き込んでみよう!

ハザードマップで自宅(職場など)周辺に色がついたり線がひかれている

ない → 特に災害のリスクがないまたは回避可能 → はい → 自宅・その場で安全を確保 □停電・断水などに備える □食料品などの備蓄をする

いる → いるけど... → いいいえ → 台風の強風に耐えられないかも道路の寸断などで孤立するかも など

状況によっては使えない避難先も。○×でチェック

自宅のリスクに○をつけてみよう	避難先	公園・施設・ホテル・親戚・友人宅など	所要時間	洪水	内水	土砂	高潮	他
浸水・土砂災害・高潮	避難先1		分					
5m以上	避難先2		分					
3~5m未満	避難先3		分					
1~3m未満	緊急避難1		分					
0.5~1m未満	緊急避難2		分					
0.5m未満								

の被害が想定される

□親戚・知人に事前に相談しておく □避難ルートを考える □持ち出し袋の中身を定期的にチェック

警戒レベル 1 家族の居場所、行動予定の確認

警戒レベル 2

□飛ぶ・壊れそうな物を片付ける
□停電・断水対策をする
□飲食物・薬などを確認する
□買い出しにいく
□こまめに気象状況を確認
□携帯などをフル充電にする

警戒レベル 3 一緒に避難する人・避難をうながす必要のある人

明るうちに避難

我が家の避難スイッチ

警戒レベル 4 避難指示

□数時間先の気象状況を確認する
□遠出や外出予定を変更する
□避難に時間がかかる人へ避難を促す
□避難しやすい服に着替える
□最終避難先・避難ルートの再確認
□非常持ち出し袋を持つ
□避難用の装備を装着
□電気のブレーカーを落とす/ガスの元栓を閉める
□避難することを近所に伝える・避難を促す

警戒レベル④までに避難完了!

結果、何も起きなくても、それは空振りではなく、「素振り」! 次につながる練習と考えよう!

警戒レベル 5 緊急安全確保

避難できるなら避難! できそうにないなら、いまいるところで、より安全なところは!?

とにかく、いのちを守る!